

第4回エコラーニングツアー

冬の日本海に漂着するごみの多さを実感し
環境問題に興味を持とう

【開催日】

2025年1月18日(土)

【会場】

・三国サンセットビーチ (福井県坂井市三国町)

・雄島コミュニティセンター

(福井県坂井市三国町宿2丁目3-45)



外来種駆除見学 九頭竜ダム【協力事業者：奥越漁業協同組合】

ツアー参加者の学生と一般ボランティアの方と協力して、ビーチクリーン(海岸の清掃)活動を実施しました。参加者は、冬の日本海の現状を目の当たりにし、その漂着ごみの多さに驚いていました。漂着ごみは海外からのものも多く、ごみの種類も様々でした。開始時点では途方もないごみの量に気後れをしていましたが、懸命な清掃活動を行った結果、全体の8割ほどのごみを回収することができました。約1時間の活動時間でしたが、開始前の様子と一変して綺麗になった三国サンセットビーチを眺め、参加者は達成感に包まれていました。

自分たちが住んでいる福井県の海洋ごみ問題を実際に目にしたことで、参加者の環境問題への意識と行動する重要性を実感してもらえた良い機会でした。



カーボンニュートラルに関するカードゲーム【協力事業者：NPO法人エコプラザさばえ】

「2050カーボンニュートラル カードゲーム」を通じて、カーボンニュートラルの取り組みの現状と、実現のための課題について学びました。カーボンニュートラルと経済成長の両方を実現するためにどう行動するかシミュレーションを行いながら、将来どんな仕事についても環境問題について考える必要があることを学びました。



【参加者の感想】

- ・誰かのアクションを待つだけでは環境はどんどん悪化していくこと、また、ゲーム内でも説明があったように市民の小さなアクションも積み重ねれば環境改善につながると分かりました。
- ・三国サンセットビーチにあれほどゴミが漂流していることに驚きました。実際に自分自身で確認できて良かったと感じています。また、多くのゴミが韓国や中国から漂流していたので、海のゴミ問題は国際規模で考えなければならないことを改めて実感しました。
- ・関心を持つようになるきっかけ作りの場を設けることが必要だと思いました。私自身も、今回参加しなかったら環境について改めて考える機会は無かったと思います。
- ・冬の日本海にあれほどのゴミが落ちていることを知って驚きました。カーボンニュートラルのことについて詳しく知ることができました。